
序 文



医師を志すきっかけは個人個人でさまざまでしょうが、数ある専門領域の中で皮膚科を選択した理由は、意識的か潜在的かは別として、診断の醍醐味、つまり一目見てわかる(ように思える)視診にあるのではないかと推測します。もちろん問診による情報は念頭に入れ、個疹の性状(数、形、大小、色、表面の状態、時相が揃っているかなど)、分布・配列(左右対称か、局所的か全身のか、発症部位、線状・帯状か、撒布性かなど)を見極め、さらに触診も加味して診断に至るわけです。そのプロセスはほとんど一瞬であり、それゆえにこそ、他人からは、チラッと見ただけで(チラ見)なぜ診断できるのだらうと不思議がられます。しかし、10秒(人によっては1分)見てもわからないものはわからないのも事実です。

その思考過程は多分に、論理的アルゴリズム・あみだくじ的思考というよりは、直観的経験則の要素が強いです。そして、それを支えるのは過去の経験の蓄積量の多寡といってもよいでしょう。

とはいうものの、個人的に実際に経験できる疾患数・種類は限られているのが事実です。

そこで、その情報量を補完するのが図譜・アトラスなのです。いわば誌上体験や疑似経験を繰り返せば、実体験なしでも(あったほうがいいに決まっていますが)ある程度は情報が蓄積されてきます。その場合に、1冊の本を繰り返し読む(見る)方法と、多数の本の同一項目を通覧する方法の2通りがあります。

ところが最近はきれいな画像の図譜が少ないので、それなら Visual Dermatology 編集委員で決定版を作ろうという機運が生まれたわけです。編集方針としては疾患別よりは、実際の臨床現場で役立つように部位別、症状別の項目立てとしました。それにより、同一疾患であっても部位ごとに臨床像に差異があるのが理解できるはずで

す。執筆は基本的に編集委員が分担して書くことで、経験・^{うんちく}蘊蓄を盛り込むことを目指しています。さらに本アトラスの目玉である今山修平先生渾身の部位別機能解剖をまとめていますので、皮膚科医必須の体表解剖も学習していただけます。

今回の出版にあたり、図版の追加・差し替えや記述の補足訂正も行っています。また、索引も和文、欧文、さらには疾患名でも検索できるように編集しました。

診察室の机上で、診断のお助け本として役立てていただくことを願っています。

Visual Dermatology 名誉編集顧問

大原 國章

編集・執筆 Visual Dermatology 編集委員会

編集顧問

大原 國章	赤坂虎の門クリニック院長
塩原 哲夫	杏林大学名誉教授
松永 佳世子	藤田医科大学名誉教授／ 医療法人大朋会刈谷整形外科病院副院長
江藤 隆史	あたご皮膚科副院長
大槻 マミ太郎	自治医科大学 副学長／特別教授

編集委員

門野 岳史	聖マリアンナ医科大学医学部皮膚科教授
梶島 健治	京都大学大学院医学研究科・医学部皮膚科学教授
安部 正敏	医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック院長
多田 弥生	帝京大学医学部皮膚科学講座教授
室田 浩之	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学教授

執筆者 (五十音順)

青山 裕美	川崎医科大学皮膚科学教室
上松 藍	帝京大学医学部皮膚科学講座
芦塚 賢美	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
安仁屋 僚	帝京大学医学部皮膚科学講座
新井 優希	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
池永 恵理	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学 (現 佐世保市総合医療センター皮膚科)
石川 武子	帝京大学医学部皮膚科学講座
石元 未紗	帝京大学医学部皮膚科学講座
磯永 佳祐	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
市来 滂	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
伊藤 誠時	帝京大学医学部皮膚科学講座
今山 修平	今山修平クリニック&ラボ
岩永 聡	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
内田 秀昭	帝京大学医学部皮膚科学講座
江川 昌太	帝京大学医学部皮膚科学講座
大瀧 薫	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
大西 誉光	帝京大学医学部皮膚科学講座
大山 拓也	帝京大学医学部皮膚科学講座
岡田 善輝	帝京大学医学部皮膚科学講座
加世田 千夏	帝京大学医学部皮膚科学講座
片岡 紅音	帝京大学医学部皮膚科学講座
勝又 文徳	自治医科大学附属さいたま医療センター (現 東京慈恵会医科大学皮膚科学講座)
角 総一郎	自治医科大学医学部皮膚科学講座
加藤 和夏	帝京大学医学部皮膚科学講座
鎌田 昌洋	帝京大学医学部皮膚科学講座
軽部 大希	自治医科大学医学部皮膚科学講座
川口 紘一郎	帝京大学医学部皮膚科学講座
川嶋 久雄	自治医科大学医学部皮膚科学講座 (現 東京大学大学院医学系研究科・医学部皮膚科学教室)
清原 龍士	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
金城 晶彦	帝京大学医学部皮膚科学講座

久保 善嗣	帝京大学医学部皮膚科学講座
鍛塚 大	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
櫻井 恵海	帝京大学医学部皮膚科学講座
佐藤 幸乃	帝京大学医学部皮膚科学講座
陣内 晃子	帝京大学医学部皮膚科学講座
杉原 夏子	自治医科大学医学部皮膚科学講座
鈴木 翔也	帝京大学医学部皮膚科学講座
清島 真理子	岐阜大学名誉教授 (現 朝日大学病院皮膚科)
鷹尾 純	帝京大学医学部皮膚科学講座
高橋 智子	岐阜大学医学部皮膚科 (現 岐阜高橋眼科皮膚科クリニック)
竹内 周子	帝京大学医学部皮膚科学講座
竹島 良輔	帝京大学医学部皮膚科学講座
田中 隆光	帝京大学医学部皮膚科学講座
千々和 智佳	帝京大学医学部皮膚科学講座
戸村 八蓉生	帝京大学医学部皮膚科学講座
外山 雄一	済生会宇都宮病院皮膚科
中島 真帆	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
新村 佳子	帝京大学医学部皮膚科学講座
野村 知怜	帝京大学医学部皮膚科学講座
朴 炫真	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
花谷 祐未	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
馬場 直子	神奈川県立こども医療センター皮膚科
濱辺 真奈	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
林 耕太郎	帝京大学医学部皮膚科学講座
日浦 梓	帝京大学医学部皮膚科学講座
樋口 実里	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学 (現 日本赤十字社長崎原爆病院皮膚科)
深谷 早希	帝京大学医学部皮膚科学講座
福地 麗雅	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
福安 厚子	帝京大学医学部皮膚科学講座
藤野 久実佳	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
古橋 祥子	帝京大学医学部皮膚科学講座
古山 千晶	自治医科大学医学部皮膚科学講座 (現 関東中央病院皮膚科)
前川 武雄	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
松坂 美貴	自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科
向井 慶	帝京大学医学部皮膚科学講座
武藤 えま	帝京大学医学部皮膚科学講座
村田 哲	古河赤十字病院皮膚科 (現 村田皮膚科医院)
藪内 由季菜	帝京大学医学部皮膚科学講座
山本 剛伸	川崎医科大学総合医療センター皮膚科
早稲田 朋香	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学
渡辺 愛友	帝京大学医学部皮膚科学講座

好発部位でみる皮膚疾患アトラス【頭部・顔】

編集 Visual Dermatology 編集委員会

第1章 耳

大原 國章

Part 1 黒い病変

- 01. 悪性黒色腫 p.014
- 02. 基底細胞上皮腫 p.017
- 03. 脂漏性角化症 p.022
- 04. Spitz 母斑 p.023
- 05. comedo p.024
- 06. ほくろ p.025
- 07. 先天性母斑 p.027

Part 2 赤い病変

- 08. 莓状血管腫 p.028
- 09. 動静脈奇形 (AVM) p.030
- 10. 血管平滑筋腫 p.032
- 11. 基底細胞上皮腫 p.033
- 12. 円板状エリテマトーデス (DLE) p.034
- 13. 結核 p.036

Part 3 白い病変

- 14. 石灰化上皮腫 p.037
- 15. 痛風結節 p.038
- 16. 石灰沈着 p.039

Part 4 黄色い病変

- 17. 脂腺母斑 p.040
- 18. 黄色肉芽腫 p.041
- 19. サルコイドーシス p.042

Part 5 嚢腫

- 20. 耳介偽嚢腫 p.043
- 21. 粉瘤 p.044
- 22. 耳前瘻 p.045
- 23. apocrine hydrocystoma p.048

Part 6 びらん

- 24. 有棘細胞癌 p.049
- 25. 日光角化症 p.051
- 26. 接触皮膚炎 p.054

Part 7 水疱

- 27. 単純ヘルペス・帯状疱疹 p.056

Part 8 結節

- 28. 副耳 p.058
- 29. ピアスケロイド p.059
- 30. 耳下腺腫瘍 p.061
- 31. ケラトアカントーマ p.062

32. 日光角化症	p.064
33. 有棘細胞癌 (DLE から発生した SCC)	p.065
34. angiolymphoid hyperplasia with eosinophilia	p.066
Part 9 腫脹・硬結・変形	
35. 木村病	p.067
36. 血腫による変形 (いわゆる柔道耳)	p.069
37. 基底細胞上皮腫	p.070
38. 接触皮膚炎	p.071
39. 耳垂裂	p.072
比べてみよう！ 部位別の臨床像① 全身性エリテマトーデス (SLE)	p.074

第2章 眼瞼

Part 1 結節病変

01. ケラトアカントーマ (安部 正敏)	p.076
02. 皮膚リンパ球腫 (杉原 夏子, 村田 哲, 大槻 マミ太郎)	p.077
03. アポクリン汗嚢胞 (外山 雄一, 村田 哲, 大槻 マミ太郎)	p.078
04. 汗管腫 (塩原 哲夫)	p.079
05. 稗粒腫 (安部 正敏)	p.080
06. 表皮母斑 (分離型) (門野 岳史)	p.081
07. 毛母腫 (安部 正敏)	p.082
08. 脂腺腫 (川嶋 久雄, 村田 哲, 大槻 マミ太郎)	p.083
09. 神経線維腫症 I 型 (門野 岳史)	p.084
10. 麦粒腫 (門野 岳史)	p.085
11. 霰粒腫 (古山 千晶, 村田 哲, 大槻 マミ太郎)	p.086

Part 2 小丘疹

12. 顔面播種状粟粒性狼瘡 (竹内 周子, 鎌田 昌洋)	p.087
13. 酒皰性痤瘡 (青山 裕美)	p.088

Part 3 皮下の病変

14. 皮膚リンパ腫 (門野 岳史)	p.089
--------------------	-------

Part 4 浮腫・腫脹

15. 丹毒 (塩原 哲夫)	p.090
16. 虫刺症 (竹島 良輔, 石川 武子)	p.091
17. 皮膚筋炎 (椋島 健治)	p.092
18. 全身性エリテマトーデス (SLE) (椋島 健治)	p.093
19. 円板状エリテマトーデス (DLE) (椋島 健治)	p.094
20. 接触皮膚炎 (椋島 健治)	p.095
21. 肉芽腫性眼瞼炎 (福安 厚子)	p.097
22. アミロイドーシス (門野 岳史)	p.098
23. 小麦アレルギー (塩原 哲夫)	p.099
24. SJS/TEN (角 総一郎, 村田 哲, 大槻 マミ太郎)	p.100
25. 固定薬疹 (青山 裕美)	p.101

Part 5 しわ・たるみ

26. Dennie-Morgan 徴候 (安部 正敏)	p.102
27. 眼瞼皮膚弛緩症 (大原 國章)	p.103

Part 6 小水疱

28. 帯状疱疹 (山本 剛伸) p.104
 29. Kaposi 水痘様発疹症 (塩原 哲夫) p.105
 30. 単純疱疹 (山本 剛伸) p.106
 31. 怒責性紫斑 (伊藤 誠時, 田中 隆光) p.107

Part 7 黄色病変

32. 眼瞼黄色腫 (安仁屋 僚, 深谷 早希) p.108
 33. 黄色肉芽腫 (軽部 大希, 村田 哲, 大槻 マミ太郎) p.109

Part 8 色素性病変

34. 分離母斑 (大原 國章) p.110
 35. 太田母斑 (福安 厚子) p.111

Part 9 血管腫瘍, 血管奇形

36. サーモンパッチ (大原 國章) p.112
 37. 毛細血管奇形 (大原 國章) p.113
 38. 乳児血管腫 (門野 岳史) p.114
 39. 毛細血管拡張性肉芽腫 (大原 國章) p.115

Part 10 悪性腫瘍

40. 日光角化症 (安部 正敏) p.116
 41. 脂腺癌 (門野 岳史) p.117
 42. 悪性黒色腫 (大原 國章) p.118
 43. 基底細胞上皮腫 (癌) (大原 國章) p.119
 44. 有棘細胞癌 (大原 國章) p.121
 比べてみよう! 部位別の臨床像② サルコイドーシス p.122

第3章 口唇**Part 1 口囲の炎症, 発赤**

01. 口なめ皮膚炎 (lick dermatitis) (佐藤 幸乃, 福安 厚子) p.124
 02. 口囲皮膚炎 (塩原 哲夫) p.125
 03. マンゴー皮膚炎 (石川 武子) p.126
 04. 接触皮膚炎 (竜笛の漆による) (大原 國章) p.127
 05. 亜鉛欠乏症 (門野 岳史) p.128

Part 2 腫脹, 丘疹

06. Quinke 浮腫 (川口 紘一郎, 竹内 周子, 鎌田 昌洋) p.129
 07. 遺伝性血管性浮腫 (安部 正敏) p.130
 08. 肉芽腫性口唇炎 (椛島 健治) p.131
 09. 木村病 (大原 國章) p.132
 10. 混合腫瘍 (久保 善嗣, 林 耕太郎) p.133
 11. Fordyce 状態 (塩原 哲夫) p.134
 12. 結節性皮膚アミロイドーシス (大原 國章) p.135

Part 3 びらん, 潰瘍

13. 伝染性膿痂疹 (椛島 健治) p.136
 14. ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 (SSSS) (椛島 健治) p.137
 15. 単純疱疹 (口唇ヘルペス) (塩原 哲夫) p.138
 16. 手足口病 (馬場 直子) p.139
 17. 開口部プラズマ細胞症 (高橋 智子) p.140

18. 扁平苔癬 (塩原 哲夫)	p.141
19. 全身性エリテマトーデス (SLE) (安部 正敏)	p.142
20. 尋常性天疱瘡 (清島 真理子)	p.143
21. 腫瘍随伴性天疱瘡 (村田 哲, 大槻マミ太郎)	p.144
22. 重症薬疹 (SJS/TEN) (塩原 哲夫)	p.145
23. 多形紅斑型薬疹 (EM) (塩原 哲夫)	p.146
24. メトトレキサートによる口唇びらん (門野 岳史)	p.147
Part 4 色素性病変	
25. 口唇メラノーシス (門野 岳史)	p.148
26. アトピー性皮膚炎 (椛島 健治)	p.149
27. 歯磨き粉の接触皮膚炎 (椛島 健治)	p.150
28. 固定薬疹 (塩原 哲夫)	p.151
29. Peutz-Jeghers 症候群 (上松 藍, 大西 誉光)	p.152
30. Laugier-Hunziker-Baran 症候群 (門野 岳史)	p.153
Part 5 赤い病変	
31. 乳児血管腫 (門野 岳史)	p.154
32. 毛細血管奇形 (portwine stain) (門野 岳史)	p.155
33. 静脈奇形 (安部 正敏)	p.156
34. 静脈性蔓状血管腫 (大原 國章)	p.157
35. 動静脈奇形 (AVM) (大原 國章)	p.158
36. 静脈湖 (渡辺 愛友, 深谷 早希)	p.159
Part 6 癌, 結節	
37. ケラトアカントーマ (大原 國章)	p.160
38. 有棘細胞癌 (大原 國章)	p.161
39. oral florid papillomatosis (椛島 健治)	p.163
40. 日光角化症 (慢性光線口唇炎) (安部 正敏)	p.164
41. 白板症 (門野 岳史)	p.165
42. 円板状エリテマトーデス (DLE) (加世田 千夏, 田中 隆光)	p.166
43. 基底細胞癌 (安部 正敏)	p.167
44. 口唇メラノーマ (角 総一郎, 前川 武雄)	p.169
比べてみよう! 部位別の臨床像③ 化膿性汗腺炎	p.170

第4章 鼻

Part 1 母斑・母斑症・血管腫	
01. 脂腺母斑 (朴 炫貞, 清原 龍士, 岩永 聰, 室田 浩之)	p.172
02. 色素性母斑, 母斑細胞母斑 (濱辺 真奈, 市来 滯, 室田 浩之)	p.173
03. 乳児血管腫 (濱辺 真奈, 市来 滯, 室田 浩之)	p.174
04. 後天性真皮メラノサイトーシス (ADM) (大山 拓也, 内田 秀昭)	p.175
05. 太田母斑 (池永 恵理, 清原 龍士, 鎌塚 大, 室田 浩之)	p.176
06. 扁平母斑 (樋口 実里, 室田 浩之)	p.177
07. 表皮母斑 (朴 炫貞, 清原 龍士, 岩永 聰, 室田 浩之)	p.178
08. 先天性色素性母斑 (門野 岳史)	p.179
09. Pringle 病 (結節性硬化症) (陣内 晃子, 加藤 和夏, 福安 厚子)	p.180
Part 2 悪性腫瘍	
10. 悪性黒色腫 (新井 優希, 前川 武雄)	p.181

11. 有棘細胞癌 (勝又 文徳, 前川 武雄)	p.182
12. 基底細胞癌 (藤野 久実佳, 前川 武雄, 大槻 マミ太郎)	p.183
13. 日光角化症 (門野 岳史)	p.184
14. 癌の皮膚転移 (勝又 文徳, 前川 武雄)	p.185
15. 悪性リンパ腫 (NK/T 細胞リンパ腫) (角 総一郎, 前川 武雄)	p.186
16. microcystic adnexal carcinoma (軽部 大希, 前川 武雄, 大槻 マミ太郎)	p.187
Part 3 腫瘍	
17. ケラトアカントーマ (椛島 健治)	p.188
18. 混合腫瘍 (勝又 文徳, 前川 武雄)	p.190
19. 毛包腫 (大原 國章)	p.191
20. 多発性家族性毛包上皮腫／多発性丘疹状毛包上皮腫 (大原 國章)	p.192
21. 毛芽腫／毛包上皮腫 (大原 國章)	p.193
22. 脂腺腫 (大原 國章)	p.194
23. fibrous papule (新村 佳子, 日浦 梓, 石川 武子)	p.195
24. 皮膚リンパ球腫 (櫻井 恵海, 林 耕太郎)	p.196
25. 柵状被包化神経腫／孤立性限局性神経腫 (大原 國章)	p.197
26. sebaceous trichofolliculoma (門野 岳史)	p.198
27. 粉瘤 (門野 岳史)	p.199
Part 4 肉芽腫	
28. サルコイドーシス (椛島 健治)	p.200
29. コレステロール肉芽腫 (大原 國章)	p.201
Part 5 炎症	
30. 酒皰 (椛島 健治)	p.202
31. 第2度酒皰 (鷹尾 純, 江川 昌太)	p.203
32. 鼻瘤 (安部 正敏)	p.204
Part 6 膠原病	
33. 円板状エリテマトーデス (DLE) (椛島 健治)	p.205
34. 限局性強皮症 (モルフェア) (安部 正敏)	p.206
35. SLE の蝶形紅斑 (古橋 祥子, 藪内 由季菜, 深谷 早希)	p.207
Part 7 感染症	
36. 帯状疱疹 (安部 正敏)	p.208
37. 単純疱疹 (椛島 健治)	p.209
38. 尋常性疣贅 (鈴木 翔也, 向井 慶)	p.210
39. 癬 (門野 岳史)	p.211
Part 8 その他	
40. プロテーゼの露出 (大原 國章)	p.212
41. 鼻翼欠損 (大原 國章)	p.213
42. 凍傷 (安部 正敏)	p.214
43. 光線過敏症 (安部 正敏)	p.215
44. 医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU) (門野 岳史)	p.216
45. 尋常性白斑 (門野 岳史)	p.217
46. 老人性色素斑 (門野 岳史)	p.218

第5章 頭

Part 1 毛髪

- 01. 円形脱毛症 (椛島 健治) p.220
- 02. 男性型脱毛症 (安部 正敏) p.221
- 03. 女性の脱毛 (野村 知怜, 多田 弥生) p.222
- 04. frontal brosing alopecia (FFA) (大原 國章) p.223
- 05. trichotillomania (抜毛症) (安部 正敏) p.224
- 06. 梅毒性脱毛 (大原 國章) p.225
- 07. 移植片対宿主病 (GVHD) (大原 國章) p.226
- 08. aplasia cutis (安部 正敏) p.227
- 09. 外胚葉異形成症 (形成不全症) (大原 國章) p.228
- 10. まだら症 (門野 岳史) p.229
- 11. Hermansky-Pudlak 症候群 (門野 岳史) p.230

Part 2 良性腫瘍

- 12. 脂漏性角化症 (岡田 善輝, 渡辺 愛友, 福安 厚子) p.231
- 13. 粉瘤 (安部 正敏) p.232
- 14. 外毛根鞘囊腫 (久保 善嗣) p.233
- 15. 毛母腫 (大瀧 薫, 前川 武雄) p.234
- 16. 毛芽腫 (門野 岳史) p.235
- 17. 汗孔腫 (石元 未紗, 上松 藍, 日浦 梓) p.236
- 18. 乳頭状汗管囊胞腺腫 (門野 岳史) p.237
- 19. 円柱腫 (門野 岳史) p.238
- 20. 脂腺腫 (大原 國章) p.239
- 21. 類皮囊腫 (片岡 紅音, 向井 慶, 戸村 八蓉生) p.240
- 22. 脂肪腫 (中島 真帆, 室田 浩之) p.241
- 23. 神経線維腫症 (勝又 文徳, 前川 武雄) p.242
- 24. 黄色肉芽腫 (門野 岳史) p.243
- 25. 好酸性血管リンパ球増殖症 (門野 岳史) p.244
- 26. 結節性筋膜炎 (大原 國章) p.245

Part 3 悪性腫瘍

- 27. 日光角化症 (安部 正敏) p.246
- 28. 有棘細胞癌 (勝又 文徳, 前川 武雄) p.247
- 29. 基底細胞癌 (勝又 文徳, 前川 武雄) p.249
- 30. 悪性黒色腫 (磯永 佳祐, 前川 武雄, 大槻 マミ太郎) p.251
- 31. 増殖性外毛根鞘性囊腫 (大原 國章) p.252
- 32. 毛包癌 (清原 龍士, 室田 浩之) p.253
- 33. 脂腺癌 (松坂 美貴, 前川 武雄) p.254
- 34. 隆起性皮膚線維肉腫 (DFSP) (勝又 文徳, 前川 武雄) p.255
- 35. 血管肉腫 (椛島 健治) p.257
- 36. 内臓癌の皮膚転移 (勝又 文徳, 前川 武雄) p.258

Part 4 感染症

- 37. 頭部白癬 (武藤 えま, 千々和 智佳, 林 耕太郎) p.259
- 38. Celsus 禿瘡 (花谷 祐未, 室田 浩之) p.260

Part 5 炎症

39. 接触皮膚炎 (大原 國章) p.261
40. 頭部乾癬 (加世田 千夏, 竹内 周子, 林 耕太郎) p.262
41. 円板状エリテマトーデス (DLE) (福地 麗雅, 室田 浩之) p.263
42. 限局性強皮症 (椋島 健治) p.264
43. 硬化性萎縮性苔癬 (早稻田 朋香, 室田 浩之) p.265
44. 化膿性汗腺炎 (頭部乳頭状皮膚炎, 禿髪性毛包炎, 膿瘍性穿掘性頭部毛包周囲炎)
(金城 晶彦, 江川 昌太, 田中 隆光) p.266
45. 頭部偽嚢腫 (門野 岳史) p.267

Part 6 母斑・血管腫

46. 脂腺母斑 (大原 國章) p.268
47. 乳児血管腫 (芦塚 賢美, 室田 浩之) p.269
48. 色素性母斑 (椋島 健治) p.270
49. 脳回転状皮膚 (大原 國章) p.271
- 比べてみよう! 部位別の臨床像④ 乾癬 p.272

第6章 今山 修平コレクション

01. 眼瞼の解剖学と組織学 p.274
02. 口唇の解剖学と組織学 p.280
03. 外鼻の解剖学と組織学 p.290
04. 頭部皮膚の解剖学と組織学 p.304

- 索引 p.319

※「比べてみよう! 部位別の臨床像」と索引は『好発部位でみる皮膚疾患アトラス 軀幹・四肢』の関連ページを掲載しています。ぜひ併せてお読みください。

※本書は、『Visual Dermatology』誌に2013年～2024年の間に掲載した特集を再構成し、一部加筆・修正したうえで再掲載しています。各章の掲載号は下記の通りです。

- 第1章: Visual Dermatology Vol. 12 No. 8. 2013
- 第2章, 第6章01: Visual Dermatology Vol. 18 No. 12. 2019
- 第3章, 第6章02: Visual Dermatology Vol. 20 No. 5. 2021
- 第4章, 第6章03: Visual Dermatology Vol. 22 No. 11. 2023
- 第5章, 第6章04: Visual Dermatology Vol. 23 No. 5. 2024